

企業局の新しい水力発電所について



令和3年(2021年)4月23日
 企業局 電気事業課
 小林史人(課長) 佐藤英司(担当)
 電話: 026-235-7375 (直通)
 FAX: 026-235-7388
 E-mail: kigyo@pref.nagano.lg.jp

【新しい水力発電所の運転開始について】

小洪えんまん



【完成前見学会の様子】

くだもの里まつかわ



信州もみじ湖



発電設備諸元	小洪えんまん	くだもの里まつかわ	信州もみじ湖
形態	小洪第2発電所の発電機冷却水の活用	片桐ダムの活用	箕輪ダムの活用
最大出力 (kW)	199	380	199
最大使用水量 (m ³ /s)	0.29	1.23	0.47
最大有効落差 (m)	93.00	39.88	52.00
年間発電電力量 (千kWh)	1,160	2,100	1,100
供給可能世帯数 (世帯)	320	580	310
運転開始	令和3年4月1日	令和3年4月1日	令和3年6月予定

【新しい水力発電所の名称について】 ~地元小中学生への公募により決定~

こすも

越百のしずく発電所 (与田切川上流)



応募者 : 飯島中学校 堀川景玄(ひろはる)さん
命名理由 : 与田切川源流の越百山(こすもやま)の小さな一滴が大きなエネルギーになることを願ってつけました。

湯の瀬いとおしき発電所 (湯の瀬ダム)



応募者 : 戸隠小学校 宮川和弓(なごみ)さん
命名理由 : 発電所の周りにある集落(芋井・戸隠・小田切・柵(しがらみ)・鬼無里)の頭文字をとり、「いとおしいふるさと」という意味もかけてつけました。

	発電所名	所在地	形式	最大出力 kW	年間発電電力量		備考
					千kWh	賄える世帯数	
着手	与田切川上流地点	上伊那郡 飯島町	水路式	1,550	5,500	1,530	与田切発電所取水口の上流部 R2.3.19契約(設計施工一体型)、設計中
	湯の瀬ダム地点	長野市	ダム式	860	3,000	830	湯の瀬ダム(企業局管理)を活用 R2.3.31契約(設計施工一体型)、設計中
	湯川ダム地点	北佐久郡 御代田町	ダム式	199	1,240	350	湯川ダム(県管理)を活用 R2.3.17契約(設計施工一体型)、設計中
	秋山地点	南佐久郡 川上村	ダム式	134	950	260	あちばけ砂防ダム(県管理)を活用 R2.3.30契約(設計施工一体型)、設計中
	中田切川地点	駒ヶ根市	水路式	2,200程度	13,700程度	約3,800	R3.3.30契約(技術提案・交渉型)